

小水力発電のセミナー

「小水力発電の先進事例から学ぶ」

と き： 7月9日(土) 13:30-15:30

ところ： ドーンセンター5階大会議室2

アクセス <http://www.dawncenter.or.jp/shisetsu/map.html>

参加費： 資料代として

自然エネルギー市民の会会員 500円

一般 1000円

参加申込： 必要

内 容：

報 告①「小水力発電と百年の森構想について」

講師：白籟佳三さん(岡山県西粟倉村役場)

報 告②「小水力発電で村おこし、東吉野小水力発電のとりにくみ」

講師：森口文明さん(東吉野村利用推進協議会 事務局)

森田康熙さん(東吉野水力発電株式会社 代表取締役)



【小水力発電と百年の森構想について】

西粟倉村の小水力発電所は280kwの出力で、1966年から発電を開始しています。発電開始から48年を経過し、老朽化が進行しているため、村が主体となり発電設備や水路などを対象に大規模な改修工事を行い、2014年6月から出力は293kwとなり運用を開始しました。

【東吉野つくばね小水力発電プロジェクト】

奈良県東吉野村では、地域に電力を供給するために大正時代より水力発電事業が行われてきました。この発電所は、最大出力45kWで地域の集落377戸の電灯用電力を供給していました。その後、運営は関西電力に移行し、電灯電力の配電普及や老朽化に伴い昭和38年(1963年)に閉鎖・廃止になりました。

「水資源で限界集落化に歯止めをかけ地域活性化を図る」ことを目的に、半世紀ぶりに水力発電事業を復活させる「つくばね小水力発電復活プロジェクト」がスタートしました。



自然エネルギー市民の会

特定非営利活動法人 自然エネルギー市民共同発電

合同会社 福島あたままち市民共同発電

〒540-0026 大阪市中央区本町2丁目1-19-470(CASA内)

TEL06-6910-6301 fax06-6910-6302

e-mail: wind@parep.org URL: <http://www.parep.org/>